



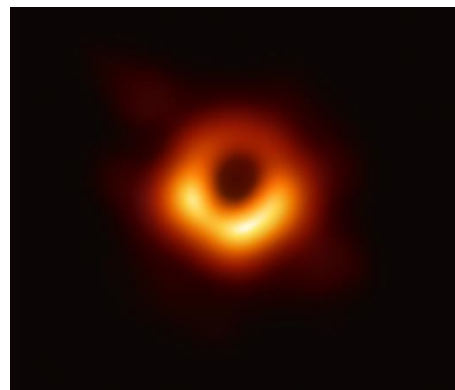
五中だより

令和 6 年 11 月 1 日
小平市立小平第五中学校
校長 伊藤 克行
小平市小川町 1 - 7 9 8

「それが何の役に立つのか？」

校長 伊藤 克行

10月中旬、私は岩手県にある国立天文台水沢 VLBI 観測所の所長である本間希樹（ほんま まれき）さんの講演を聴く機会に恵まれました。本間さんは天文学分野では世界的に有名な方ですが、2019年4月10日ブラックホールの撮影に成功した国際プロジェクト EHT（イベント・ホライズン・テレスコープ）で日本側研究者の代表を務めた方でもあります。正直にお話すると、私はこの講演を聴くまでは本間さんのことを存じ上げませんでした。



Credit: EHT Collaboration

私にとってブラックホールとは、すべてのものを吸い込んでしまう得体のしれない漫画の世界の話のような印象のものでした。右上の写真は実際に撮影されたものですが、ブラックホールのまわりに輝くガスのような明るいものが映し出され、ブラックホールが『影』のように暗く見えるのだそうです。ブラックホールは、光さえも抜け出すことができない完全に真っ暗な天体ですので、撮影することはできませんが、ブラックホールのまわりに輝くガスのような明るいものが映し出され、ブラックホールが『影』のように暗く見えるのだそうです。この写真は、漫画の中の世界にあるような、写真に写るはずのない真っ暗なブラックホールを、人間の視力のおよそ 300 万倍の視力を持つ望遠鏡でとらえた写真なのです。

ブラックホールについてほとんど知識のなかった私も、気づいたときには本間さんのお話に引き込まれていました。でも私が皆さんにお伝えしたかったことはこの他にもあるのです。

スマホ技術の根幹をなす人工電波の生成に成功したのはハインリッヒ・ヘルツという人です。自然界に存在している電波ではなく、人の手によって電波を作り出した人です。この成功は世界的にも大変な注目を集めたのですが、当時のインタビューで「それが何の役に立つのか？」と聞かれた答えは「多分、何の役にも立たない、、、」だったそうです。

スマホ技術に欠かせないもう一つの電磁誘導を発見したマイケルファラデーも「それが何の役に立つのか？」と聞かれた際、「生まれたばかりの赤ん坊が将来何の役に立つのか誰がわかるでしょう？」と答えたそうです。

役に立たない基礎研究から、現在の皆さんの生活に欠かすことのできないスマホが誕生したわけです。人類の生活を豊かにする様々な発見は「役に立たない研究」や「一見すると自分に関係なさそうな研究」の積み重ねでできているのです。本間さんは「だからこそ人を育てる学校という場所で何の役に立つかわからないことにも大きな発見の可能性が隠れていることを。先生方の教育の力で若い世代に伝え続けてほしい。」という結びの言葉で講演を終えました。

私は「ブラックホールの撮影に成功する」という大偉業を成し遂げた本間さんの言葉にとっても励まされました。そして将来、五中生の皆さんが人々の生活を豊かにするような大発見をしてくれるかもしれないと思い、どうしても皆さんに伝えたくなくて、今回この話を紹介しました。実はブラックホールの話もほんの一部しか紹介できていません。皆さんもし興味があったら「本間希樹」さんや「ブラックホール」「EHT」などについてネットで調べてみてください。

♪ 合唱コンクール（10月24日開催） ♪

合唱コンクールが無事に開催されました。当日へ向けてどの学級でも課題やそれに向き合う場面がありました。2回のリハーサルと本番を見て、短い練習期間にも関わらずどんどんよくなっていく歌声に驚きます。一つの学校行事を通して、音楽の技能だけでなく、心も成長したことを感じました。

ご来場いただいた保護者の皆様、交通整理や受付・誘導にご協力くださったこだごサポーターの皆様、ありがとうございました。



以下、アンケートの内容を一部抜粋して掲載いたします。（一部表記を修正しております。）

- ・本日は開催いただきありがとうございました。
最初の1学年全員で歌ってくれた時に鳥肌が立ち感動して涙が溢れ出てきました。
先生方のご指導のもと何度もみんなで練習してきたんだと伝わってきました。
このような機会をいただきありがとうございました。また来年も楽しみです。
- ・一人一人が自分のパートを丁寧に歌おうと努力している姿が胸に響きました。各クラスが一体となって素晴らしい経験となったと思います。
- ・一生懸命に歌う姿に感動しました。大地讃頌、何十年も前の自身の合唱コンを思い出して中学校の同級生や先生方に会いたくなりました。子供達にもいつかその様な時が来るかと思うと、さらに嬉しいです。
- ・生徒のみなさんが、この日の為に話し合って団結してきたんだと想像しながら歌声を聞かせていただきました。景色が浮かぶような綺麗な合唱に感動しました！
- ・どのクラスも練習を重ね、本番に向けて一生懸命に取り組んだ事が伝わる歌声で、心が動かされました。幕の作成や進行等、合唱だけではない作業も含めて、生徒達によって一つの舞台が創り出され、とても立派でした。
- ・学年が上がる度に、子供達の成長が感じられ、とても感動して聴かせて頂きました。今回は三年生、最後の合唱コンクールでしたので、どのクラスも甲乙つけ難い、素晴らしい合唱だったと思います。自宅でも、我が子がタブレットを聴きながら練習していました。みんなの頑張り、熱意が伝わり、とても迫力がありました。先生方のご指導頂き、ありがとうございました。
- ・最後の合唱コンクールとなりましたが、とても感動して、涙が止まりませんでした。
大人数をまとめる事や、気持ちを1つへと持っていく大変さ、楽しさ、達成感を味わったことと思います。合唱コンクールは、色々な事を考えさせてくれる行事だと思いました。
- ・緊張しながらも、皆力を合わせて頑張っている様子が見れて良かったです。子供も舞台上で歌うのが楽しかったようで、疲れていながらも充実した顔をして帰ってきました。8組の合唱は他のクラスよりも人数が少ないながらも、歌声が大きくとても素晴らしかったです。今回朝の誘導係をしたのですが、注意をすることもほとんどなく、皆きちんと歩いており、さすが中学生だなと感じました。
来年も楽しみにしています。ありがとうございます。